

2019年度 -7月- (園だより)

2019年度主題

ことばに満たされて～ひびきあう～

7月主題

ためす

7月の願い

- ・祈りたい気持ちかめばえ、表そうとする
- ・たっぷりとした時間の中で試したり、考えたり
失敗してももう一度やってみようとする
- ・楽しいことを重ねる中で、様々なことへの興味
関心を広げる
- ・砂遊びや造形を通して、創造することや表現する
ことを楽しむ

さんびか

うみでおよぐ

聖句

あんしんしなさい わたしだ おそれることはない

(マルコ6章50節)

愛されるという経験

入園進級から3カ月。子どもたちはすっかり園生活にも慣れ、保育園、幼稚園では子どもたちの笑顔と、元気な声が溢れかえています。暑く天気の良い日には子どもたちは水遊びをして楽しんでいます。またこれから子どもたちの楽しみにしているプール遊びが始まります。

今月の聖書の言葉は「安心しなさい。わたしだ。恐れることはない」というイエスの言葉です。私たち人間は常に不安を持ちながら日々を生活しています。なぜならば私たちは不完全だからです。私たちは全ての事を完璧にできる存在ではありませんし、明日の事さえ予想できない存在ですから。私たちは常に明日の事を思い悩み、不安を抱える存在なのです。しかし、このように思い悩み、不安な思いを持ちやすい私たちですが、愛されるという経験によって「不安、思い悩み」ではなく、「安心、落ち着き」の気持ちを身につける事ができるのです。子どもたちも多くの愛を受ける事によって、この世界には絶対的に信頼できる人がいることを知るので、多くの愛を得た子どもたちは、「安心、落ち着き」の気持ちをもった安定した大人に成長します。他方、あまり愛を得られなかった子どもは、不安の強い、少しの事で思い悩みやすい不安定な大人へと成長するのです。

人間として人格形成を行う上で、一番根っことなる大切なこの時期、子どもたちに愛を注いでいきたいと思ひます。神様は私たちを無条件に愛し続けて下さいます。だからこそキリスト教主義保育を行う私たちは神様から頂いたその愛を子どもたちに注ぎ続けていきたいと思ひます。